

イオンと共にベトナムで子供向け事業に進出

『じゃじゃじゃじゃ〜ン！』通じて新たな子供コミュニティを創出！



フジテレビはイオン株式会社(以下、イオン)と共に、ベトナムで子供向けのコミュニティ事業を始める。その第1弾として、両社が共同開発・制作した子供番組『じゃじゃじゃじゃ〜ン！』をベトナムで配信、ベトナム国内のイオンモールでのイベント実施、MD 事業等、多角的に子供向け事業を展開する。さらに、第2弾 IP でのコラボも予定している。

イオンは 2014 年にベトナムでの小売り事業を開始、以降ベトナム政府、地域社会と強力な協力関係を構築し、積極的に事業活動を展開している。イオンが最重点エリアと位置づけるベトナム事業の拡大に伴い、フジテレビも、ベトナムで子供向けコンテンツの「体験とシェア」を丁寧に積み上げることで、未就学児コミュニティの形成を図っていく。

「IP の力で世界に伝えていく」という趣旨のもと、まずは国内放送用だった『じゃじゃじゃじゃ〜ン！』を、タイトルを『JaJaJa』に改め、ベトナムの子供向けにローカライズ。ASEAN 最大のネット大国といわれるベトナムで最も人気のある教育チャンネル「POPS KIDS」を有する POPS 社と手を組み、2大プラットフォーム (YouTube/Facebook) で、親子で『じゃじゃじゃじゃ〜ン！』に触れられる機会を創出する。

本プロジェクトでは、より多くの子供たちに映像を見て楽しんでもらうことはもとより、実際に体験して、触れ合うことで、豊かな感受性を育むことができるという理念のもと、イオンと連携し、イオンがベトナムで培った知見やノウハウ、地域のプラットフォームとしての優位性に、フジテレビが誇るコンテンツ力を掛け合わせ、唯一無二の子供向け体験型コンテンツとして、また MD 展開なども加え、より多くの方々に愛される事業へ発展させていく。

フジテレビは、この『じゃじゃじゃじゃ〜ん！』のベトナム進出を皮切りに、今後、子供向け事業を積極的に海外展開していく予定だ。



■『じゃじゃじゃじゃ〜ん！』とは

フジテレビとイオンが共同で開発・制作した子供向けコンテンツ。

これからの未来を生きていく子供たちにとって、最も大切なことは“情操教育”と考えたことから、このコンテンツは生まれた。“心身ともに健康、幸せに暮らすこと、よりよい人生を生きること”、「Health & Wellness=Happiness Style」。この言葉を目標に掲げ、「IP の力で世界に伝えていく」という趣旨のもと、子供たちが楽しみながら学び、子供たちの豊かな感性、新しい発想で考える力を成長させることを目指して作られた。

“かわいい”から“個性的”まで様々な要素が詰まった宝箱のようなコンテンツとなっており、スーパーかわいい生物の「じゃじゃじゃ」と「じゃ〜ん」、そして人工知能ロボットの「AI さん」を始め、個性豊かなキャラクターが次々と登場する。

2018年10月から2020年9月まで3年に渡って放送し人気を博したほか、この番組から生まれたIPは放送終了後も『キャラダチミュージアム〜MoCA〜』(2020年10月〜2023年3月)、『開け！キャラクターのとびら きゃらトビ』(2023年4月〜)に受け継がれている。

■POPS KIDS とは

安全で多様なコンテンツを提供する、ベトナムで最も愛される子供向けの教育エンターテインメントブランド。その実用性と楽しいエッセンスにより、ベトナムの保護者にとって信頼性の高いコンテンツとなっている。同チャンネルでは、魅力的な子供向け音楽ビデオ、創造的なお絵かきセッション、ストーリーテリングビデオなど、魅力的な教育コンテンツを多数提供している。

コメント

◆大多亮(フジテレビ専務取締役)

「“フジテレビのグローバル IP ビジネス戦略”に伴い、単なるコンテンツの配信にとどまらず、イベントなどの体験を通じてベトナムの親子が一緒に楽しめるコミュニティを創出できることを大変うれしく思います。今後もフジテレビの IP を積極的に海外でも展開していきたいと思ひます」

◆岡崎双一(イオン株式会社執行役アセアン担当)

「イオンはベトナムを最重点国と位置づけ、事業拡大に向け取り組んでおり、毎日多くのご家族や子供たちに来店いただいております。今回の取り組みにおいては、当社の施設がコミュニティとしてお客さまと『じゃじゃじゃーん！』をつなぐ重要な役割を果たすものだと確信しています。是非フジテレビの皆さんと一緒に次代を担う子どもたちに多くの学びの機会を提供できればと考えております」